

# 留萌管内 小・中学校教頭会の取組

教員の学校の経営参画意識やキャリアステージに応じた専門性の向上をねらいに、「北海道における教員育成指標」を参考とし、留萌管内小・中学校教頭会が「小・中学校の教員が身に付けるべき力」を作成するとともに、各学校において、教頭が中心となった教員の資質能力の育成ができるよう、管内全体で目指す教員の姿の共有化を図っています。

## 1 取組の具体

(1) 管内において各学校における教頭が中心となった教員の資質能力の育成について共通理解を図った取組となるよう、「学習指導力」、「生徒指導力」、「経営参画・組織運営力」、「外部との連携・対応力」と指標を4つの領域に分けて、それぞれのキャリアステージに応じた身に付けるべき力を一覧表にまとめ、教員に必要な資質能力を明確にしています。

(2) 教職員の専門性を高めるとともに資質能力が育成されるよう、学習指導、生徒指導、ミドルリーダーを活用した組織運営、働き方改革への取組等を各学校における教育実践に「小・中学校の教員が身に付けるべき力」を位置付け、OJTをとおして人材育成を行っています。

教員が身に付けるべき力 4つの力 学習指導力 生徒指導力 経営参画・組織運営力 外部との連携・対応力	観点1：新職員の指導力を高める教頭の指導性の在り方 A. 学習指導力 ○授業を構築する力 ○ねらいに沿って学習を進める力 ○児童生徒の興味を引出し、意に惹きつける力 ○主体的な学習を促すことができる力 ○学習状況を適切に評価し、授業を進める力 ○授業を振り返り改善する力	B. 生徒指導力 ○児童生徒との良好な関係構築 ○児童生徒の思いを理解し、共感する力 ○児童生徒の個性や能力の発見 ○児童生徒の悩みや困りごとを適切に発見し、支援する力 ○自校の生徒指導・問題対応の改善
---	--	--

【小中学校の教員が身に付けるべき力（一部抜粋 作成：留萌管内小中学校教頭会）】

## 2 成果と課題

- 目指す教員の姿を明確に示したことにより、各学校において教育活動をとおした教員の資質能力の育成を管内全体で組織的、計画的に行うことができた。
- 各学校での取組を踏まえて、「小・中学校の教員が身に付けるべき力」の見直しを図る際、管内の実態、北海道が求める教員像などの北海道における教員育成指標との関連をより一層図る必要がある。